



保健だより

キッズアカデミー保育園

26年度・6月号

6月は雨の季節。雨にぬれる紫陽花の花がきれいです。雨が連続と憂鬱…という人も多いでしょうが、雨の季節ならではの“きれいなもの”や“すてきなもの”もたくさんあるので見つけて楽しんでみましょう。ジメジメした日や、肌寒い日もあつたりして寒暖の差が激しい月でもあります。健康・衛生面に気をつけて、気持ちよく過ごせるように心がけてあげましょう。

◆◆6月4日は虫歯予防デー◆◆

歯の役割

- 食べ物をかみくだいて、消化吸収をよくする
- 発音を助ける
- 顔の形を整え、あごの発育を助ける
- 将来はえてくる永久歯のスペースや、上下のかみ合わせの関係を確保する

※虫歯などで乳歯が早く抜けてしまうと、かむことができないために、丈夫な体が作れません。また、言葉を覚える乳幼児期に歯が欠けてしまうと、正しい発音を覚えるのを妨げてしまいます。



大人の歯（永久歯）との違い

乳歯と永久歯との構造は、基本的には同じです。

しかし、乳歯は永久歯よりエナメル質や象牙質が薄くできています。そのため、永久歯に比べ乳歯は虫歯になりやすく、進行も早いといわれています。

虫歯の予防

- 食事の後に水やお茶を飲んで口の中をきれいにしましょう
- ブクブクうがいができるようになったら口の中の汚れをとりましょう
- 上手に歯をみがきましょう（虫歯になりやすいところは念入りに）
- 仕上げみがきをしましょう（5才頃になると自分でみがくようになりますが子どもだけではきれいにみがけません。必ず大人が1日1回は仕上げみがきをしてあげましょう。寝る前が効果的です。）
- 歯みがき嫌いにならないための工夫
 - ※楽しい雰囲気をつくり大人もいっしょにみがいてお手本を見せましょう。
 - ※機嫌のよい時を見計らい短時間で終わらせましょう。



●ぎょう虫卵検査を行います●

配布日：6月14日（土）

回収日：6月18日（水）

朝起きてすぐ（トイレに行く前に）とります。メスの成虫は夜、肛門の周囲に出てきて卵を産みます。ですから、肛門の髪を広げるような感じでテープを押し付けてとると良いです。

原則として2日続けてとるのですが、小さいお子さんで起きたときにうんちで汚れていたりすることもあるので、その時には次の日にします。

朝は忙しくて大変ですが、ご協力をお願いします。

<ぎょう虫検査のはなし>

1. ぎょう虫ってなに？
長さ1cmくらいの寄生虫で、口から入って腸の中で成虫になり、肛門周辺に卵を産みつけます。
2. どんな症状？
おしりがかゆくなり、そのため、夜泣き、睡眠不足などになることもあります。
3. ほかの人にうつるの？
おしりをかいて卵がついた手で物を触ったり、着替えの時に空気中に卵が散らばったりして、他の人の口に入り感染することがあります。
4. 陽性だったら？
検査で陽性が出た場合は、医師と相談の上、駆除剤を内服していただきます。（家族全員の服用が基本です）

おしゃぶりについて

<英語で>

pacifier（米）（なだめる人） dummy（英）（代替品）といわれています。

- きっかけはおとなが与えるからです
- 鼻呼吸やあごの発達を促進する効果については医学的な根拠は確かめられていません。
- 年齢とかみあわせの調査では、おしゃぶりを使用しない子どもにくらべ前歯の上と下が開いてしまう率が高くなっています。
- 泣き止ませる手段として習慣的に使っている状況があるため、「子どもがなぜ泣いているか親が考えなくなる」「子どもの発語の機会が減る」などコミュニケーションを阻害しかねないと指摘されています。
- 幼児期まで習癖が定着することは口の形態、噛み合わせ、機能、歯並び、言葉が遅れるなど影響が出るので早目に中止していく機会を見はからいましょう。

※遅くとも2歳半までに使用を中止する

※おしゃぶりを使用している間も、声をかけたり一緒に遊んだりして子どもとふれあう